

平成29年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	12. 子育て講座事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	1. 社会教育総務費	担当所属	社会教育課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	2,640
臨時	単独	計画	0	0	602	第3章 基本施策4 施策1	心豊かな人づくり、まちづくり	660
							青少年育成の充実	660
							家庭教育を支援します	660
								660
								0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		660

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	0
本年度当初査定額	660

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・ 市立小学校全23校で、保護者を対象として、家庭教育に関する学童期子育て学習を行います。</p> <p>・ 市立中学校全11校で、保護者を対象として、家庭教育に関する思春期子育て学習を行います。</p> <p>・ 市立中学校全11校で、将来親となる中学生を対象に、子育てについて学ぶ講座を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・ 学習者自らが、子育てにおける家庭教育の重要性を認識し、問題解決を図ることができるようにします。</p> <p>・ 多くの市民が参加する場を活用して学習の場を設定し、家庭教育の重要性について認識していただく機会とします。</p>	<p>(事業の効果) ・ 学童期子育て学習では、就学時の全保護者を対象として実施しており、稼働層や無関心層等、広く学習機会の提供を実現しています。</p> <p>・ 親のみならず社会全体で家庭教育を支えようとする意識が向上します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・ ニーズに応じた家庭教育のテーマの設定や講師の選定等、より効果的な学習内容を検討、企画、実施していく必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・ 子育て理解講座を全中学校で実施し、市内の中学生であれば、妊娠、出産、生命等に関わる子育て学習が受けられる基盤を整備しました。</p>	<p>(見積についての特記事項) ・ 引き続き、全小学校で学童期子育て学習を、全中学校で思春期子育て学習と子育て理解講座を実施していくため、昨年度と同額の要求をします。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	655	655	0
11	5	5	0

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
	差引一般財源							0	660	0